

## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 昭和電線ホールディングス株式会社

コード番号 5805 URL <https://www.swcc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 グループCEO (氏名) 長谷川 隆代

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 事業戦略統括本部経営企画部長 (氏名) 小又 哲夫 TEL 044-223-0520

四半期報告書提出予定日 2020年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	33,818	△21.4	622	△62.7	568	△62.2	399	△64.6
2020年3月期第1四半期	43,022	1.6	1,668	35.7	1,506	38.3	1,128	39.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 415百万円 (△69.4%) 2020年3月期第1四半期 1,354百万円 (179.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	13.41	—
2020年3月期第1四半期	37.86	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	119,446	39,954	33.1
2020年3月期	122,521	39,981	32.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 39,547 百万円 2020年3月期 39,576 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	162,000	△5.3	6,000	△30.3	5,500	△30.1	4,000	△26.8	134.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P.8「2. (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	30,826,861株	2020年3月期	30,826,861株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	998,034株	2020年3月期	1,004,085株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	29,826,810株	2020年3月期1Q	29,823,527株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(連結の範囲又は持分法の範囲の変更) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染が全世界で拡大し、国内においては全国に緊急事態宣言が発令され、急激な需要の落ち込みにより実体経済が停滞しました。緊急事態宣言解除後に経済活動は再開されましたが、新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せないなか、引き続き予断を許さない状況となっております。一方、海外においても新型コロナウイルス感染症が拡大するなかで、経済の停滞やサプライチェーンの寸断による工場稼働の停止、生産調整等により生産活動の停滞を招く事態が発生し、銅価格等の資源価格も一時大きく下落することとなりました。

電線業界におきましては、主要需要部門である建設・電販向けや自動車向け等が著しく低迷したことから、電線全体の需要は大きく減少しました。

このような環境下、当社グループでは新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で、事業活動を継続し、柔軟な生産調整や不要不急経費の削減等を実施してきましたが、第1四半期連結累計期間の売上高は338億1800万円（前年同四半期対比21.4%減）となりました。損益面では、営業利益は6億2200万円（前年同四半期対比62.7%減）、経常利益は5億6800万円（前年同四半期対比62.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億9900万円（前年同四半期対比64.6%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、前第3四半期連結会計期間より報告セグメント間の事業の組替えを行っており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較しております。

報告セグメントの変更の詳細については、「2. (3) . II. 2 報告セグメントの変更等に関する情報」をご参照ください。

#### (エネルギー・インフラ事業)

国内の建設関連向けは、新型コロナウイルス感染防止対策による建設工事延期等の影響により需要が大きく減少しました。また、電力インフラ向け需要も東京オリンピック・パラリンピック開催予定に合わせた工事計画による一時的な案件減少により、売上高は179億6400万円（前年同四半期対比15.0%減）、営業利益は5億4900万円（前年同四半期対比53.9%減）となりました。

#### (通信・産業用デバイス事業)

国内の通信ケーブル需要は、通信インフラの増強等による好要因もあるものの、建設関連向けでは新型コロナウイルス感染防止対策による建設工事延期等の影響により減少しました。また、産業用デバイス関連は世界的な新型コロナウイルス感染拡大による顧客工場の停止等の影響により、売上高は61億3700万円（前年同四半期対比19.1%減）、営業利益は2億7000万円（前年同四半期対比47.5%減）となりました。

#### (電装・コンポーネンツ事業)

電装品向け等の高機能製品は、新型コロナウイルス感染拡大により自動車メーカーが生産調整を実施した影響により需要が著しく低迷しました。電気機械向け汎用巻線の需要も大きく減少したことから、売上高は87億1600万円（前年同四半期対比33.8%減）、営業利益は3300万円（前年同四半期対比72.9%減）となりました。

#### (その他事業※新規事業を含む。)

新規事業はほぼ前年度並みで推移しましたが、物流会社で電線の運搬量が減少したことから、売上高は10億円（前年同四半期対比12.6%減）、営業損失は1億4400万円（前年同四半期は900万円の営業損失）となりました。

注. 上記、セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含めておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1,194億4600万円（前連結会計年度末総資産1,225億2100万円）で、主に受取手形及び売掛金等が減少したため、前連結会計年度末より30億7500万円減少しております。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は794億9200万円（前連結会計年度末負債合計825億3900万円）で、主に支払手形及び買掛金が減少したため、前連結会計年度末より30億4700万円減少しております。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は399億54百万円（前連結会計年度末純資産399億81百万円）で、主に親会社株主に帰属する四半期純利益3億99百万円を計上しましたが、剰余金の配当4億47百万円を行ったため、前連結会計年度末より27百万円減少しております。その結果、DEレシオは当第1四半期連結会計期間末で107%となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,304	4,630
受取手形及び売掛金	41,207	37,167
たな卸資産	21,726	22,090
その他	4,515	4,813
貸倒引当金	△12	△12
流動資産合計	71,741	68,688
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,243	7,217
機械装置及び運搬具(純額)	5,930	5,822
土地	23,659	23,659
その他(純額)	3,071	3,201
有形固定資産合計	39,905	39,901
無形固定資産	1,442	1,352
投資その他の資産		
投資有価証券	5,997	5,942
繰延税金資産	1,071	1,212
退職給付に係る資産	1,298	1,316
その他	2,047	2,003
貸倒引当金	△982	△970
投資その他の資産合計	9,432	9,504
固定資産合計	50,780	50,757
資産合計	122,521	119,446
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,614	17,374
1年内償還予定の社債	60	60
短期借入金	29,469	30,418
未払金	8,760	7,717
未払法人税等	1,480	374
工事損失引当金	75	63
事業構造改善引当金	234	234
製品改修費用引当金	404	365
その他	4,739	5,127
流動負債合計	63,838	61,736
固定負債		
社債	210	210
長期借入金	11,660	10,693
繰延税金負債	80	80
再評価に係る繰延税金負債	4,188	4,188
退職給付に係る負債	702	716
その他	1,859	1,865
固定負債合計	18,701	17,755
負債合計	82,539	79,492

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	24,221	24,221
資本剰余金	5,698	5,699
利益剰余金	6,222	6,175
自己株式	△917	△911
株主資本合計	35,225	35,184
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	555	535
土地再評価差額金	5,581	5,581
為替換算調整勘定	1,003	861
退職給付に係る調整累計額	△2,791	△2,615
その他の包括利益累計額合計	4,350	4,362
非支配株主持分	405	406
純資産合計	39,981	39,954
負債純資産合計	122,521	119,446

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	43,022	33,818
売上原価	37,624	29,725
売上総利益	5,397	4,093
販売費及び一般管理費	3,729	3,471
営業利益	1,668	622
営業外収益		
受取利息	38	36
受取配当金	27	18
持分法による投資利益	3	—
受取保険金	1	34
その他	44	52
営業外収益合計	115	142
営業外費用		
支払利息	183	110
為替差損	28	21
持分法による投資損失	—	2
その他	65	60
営業外費用合計	277	195
経常利益	1,506	568
税金等調整前四半期純利益	1,506	568
法人税等	408	165
四半期純利益	1,098	403
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△30	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,128	399



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,098	403
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△121	△20
為替換算調整勘定	55	△45
退職給付に係る調整額	206	175
持分法適用会社に対する持分相当額	116	△97
その他の包括利益合計	256	11
四半期包括利益	1,354	415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,384	412
非支配株主に係る四半期包括利益	△30	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間より、連結子会社であった多摩川電線(株)は、連結子会社である昭和電線ユニマック(株)を合併存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	エネルギー・ インフラ事業	通信・産業用 デバイス事業	電装・コンポ ーネッツ事業				
売上高							
外部顧客への売上高	21,133	7,585	13,159	1,144	43,022	—	43,022
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	192	554	1,608	2,358	△2,358	—
計	21,135	7,778	13,714	2,752	45,380	△2,358	43,022
セグメント利益又は損失(△)	1,192	515	122	△9	1,820	△152	1,668

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規事業(ネットワークソリューション、自動車用電線等)、物流業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△152百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△136百万円が含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発に関わる費用であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	エネルギー・ インフラ事業	通信・産業用 デバイス事業	電装・コンポ ーネッツ事業				
売上高							
外部顧客への売上高	17,964	6,137	8,716	1,000	33,818	—	33,818
セグメント間の内部売上高又は振替高	108	271	390	1,354	2,125	△2,125	—
計	18,072	6,409	9,107	2,355	35,944	△2,125	33,818
セグメント利益又は損失(△)	549	270	33	△144	708	△86	622

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規事業(ネットワークソリューション、自動車用電線等)、物流業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△86百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△101百万円が含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発に関わる費用であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する情報

品種管理体制の見直しにより、「通信・産業用デバイス事業」に含めていた制振・防振を前第3四半期連結会計期間より「エネルギー・インフラ事業」に含めております。

なお、前第1四半期連結累計期間の「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」については、当該変更後の金額に組替えて表示しております。

b. 関連情報

前第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	その他	合計
39,391	3,589	41	43,022

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域別に分類しております。

当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	その他	合計
31,186	2,587	44	33,818

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域別に分類しております。